

和と洋のフルコース

牛渡克之教授(岩手大)迎えて

来月4日
マリオス
盛岡シテイブラス定演

盛岡市を拠点に活動する社会人吹奏楽バンド、盛岡シテイブラス演奏会を盛岡市民文化ホール(マリオス内、盛岡市盛岡駅西通2の9の1)大ホールで開催



本番に向け、牛渡さんの指揮で練習に励む盛岡シテイブラス(盛岡市上田公民館)

盛岡市制施行130周年記念第48回盛岡芸術祭の吹奏楽部門。ユーホニウム奏者で岩手大教授の牛渡克之さんを客演指揮に迎え、「和と洋のフルコース」をテーマとしたプログラムを届ける。演奏会は2部構成。団員約45人が出演する。第一部は、日本人作曲家が日本をテーマに作曲した曲を中心に演奏する。指揮は梅野真和さん。「三つのジャポニズム/コンポーザーズ・エディション」

牛渡さんを迎えての演奏は今回が初めて。大村団長(33)は「第一部は耳なじみのある曲といっしょで日本の

曲で統一。第二部は牛渡先生が詳しいヨーロッパの曲で固めており、対比を楽しんでもらえたら」と語る。今年5月1日に元号が改まった直後の演奏会となる。大村団長は「令和になるので、時代の節目にふさわしい華やかな演奏会になると思う。ぜひ多くの人に来てもらえたら」と話している。

午後2時開演(開場は同1時半)。チケットは中高生500円(当日700円)、一般700円(同1千円)、小学生以下無料。川徳、おでつて、マリオスなどで購入できる。問い合わせは大村団長(電話090-7520-4575)まで。